



# てき丸君News 第7号

発行：公益社団法人全国産業廃棄物連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811

FAX 03-3224-0820

<http://www.zensanpairen.or.jp>

## 委員会・部会便り

### ●第1回安全衛生委員会

平成26年度第1回安全衛生委員会を9月11日に開催しました。

委員会では、主な議題として、①副委員長を選任、②各正会員における安全衛生事業の取組に係る調査結果、③平成26年度の事業計画の具体化、④外部主催による安全衛生表彰候補者の推薦フロー等について検討を進めました。

昨今、当業界における労働災害が増加していることから、各協会において安全衛生事業をより一層推進していく必要性についても再確認されました。

当委員会では、安全衛生活動の普及啓発資料を作成することに加え、委員会主催による安全衛生研修会を開催することといたしました。(調査部・鈴木)

### ●最終処分部会

最終処分部会は、平成26年度第2回運営委員会を9月25日に開催しました。

主な議題の1つとして、国において検討が進められている水銀廃棄物の処分についての課題等について意見交換を行いました。今後、最終処分業者としての対応方策について具体的に検討を進めていくこととなりました。

また、最終処分場に係る税制上の特例措置(軽油引取税の免除措置、維持管理積立金の損金算入)の延長要望に必要なデータ等について検討を行ったほか、早期安定化分科会の今後の活動の方向性について検討が進められました。(調査部・香川)

## 官公庁関係ニュース

### ●第1回平成26年度巨大地震発生時における災害廃棄物対策検討委員会

環境省の第1回平成26年度巨大地震発生時における災害廃棄物対策検討委員会(委員長・酒井伸一 京都大学環境安全保健機構附属環境科学センター長)が、9月25日に東京都千代田区のフクラシア東京ステーションで開催され、同検討委員会委員として当連合会の森谷専務理事が出席しました。

同検討委員会は、東日本大震災を上回る規模の自然災害(巨大災害)を想定した総合的な廃棄物対策を検討するため、昨年度に引き続き設置されたものです。検討委員会は今後、昨年度検討委員会において中間的に取りまとめられた「巨大地震発生時における災害廃棄物対策のグランドデザインについて」の具体化に向け、「巨大地震発生時における災害廃棄物対策行動指針」等の検討を行うことになっています。

今回の検討委員会では、これからの検討の進め方について①被災地を直接支援する体制の整備②被災地の取り組みを支援する仕組み・枠組みの整備—の大きく2つの事項が環境省より説明されました。このうち、被災地を直接支援する体制の整備は、当連合会のほか日本環境衛生施設工業会、環境衛生施設維持管理業協会、日本建設業連合会、セメント協会等の民間事業者団体が参画する巨大地震廃棄物対策チームを発足する方針が示されました。被災地の取り組みを支援する仕組み・枠組みの整備については、技術的・システムの課題を体系的に検討する「技術・システム検討WG」と過去の災害情報情報のアーカイブス化等を検討する「アーカイブス検討WG」の設置が検討されました。さらに制度的な検討については、今後の議論の進捗を踏まえ、必要に応じて行うこととされています。(総務部・古川)

## 青年部協議会活動の紹介

8月24日に近畿ブロックにて「CSR2プロジェクト環境教育in琵琶湖」と題し、外来種の学習と駆除を開始する環境教育事業を開催させていただきました。当日はあいにくの天気にもかかわらず、約200名の参加のもと開催させていただきました。夏休み中の開催ということで子供たちにも参加いただき、自由研究の題材にもなったものと思います。

また、9月18日には、今年度初の移動幹事会として、群馬県高崎市において青年部協議会第93回幹事会を開催させていただきました。当日は群馬県環境資源保全協会城田会長をはじめとするスタッフの皆様、また江積青年部会長のもと、関東ブロックの皆様のご協力により幹事会を開催させていただきました。幹事会開催前には高崎神社にて、隆昌祈願をしていただき、青年部協議会、また連合会の益々の発展を祈願させていただきました。

## INDUSTのお知らせ

### ●INDUST 10月号特集「産廃事前協議制度の見直し」のご案内

域外廃棄物の流入抑制や不法投棄防止などの適正処理を目的に、主に1990年代、多くの都道府県・政令市で制定された事前協議制度の見直しが進んでいます。

都道府県レベルでは、事前協議制度を制定済みの30道県のうち9県が何らかの見直しを実施しており、その大半は規制緩和への動きです。なぜ、どのような背景で見直しは進むのか。その狙いは何か。事前協議制度は今後どうなるのか。同制度のゆくえを追います。

## 主な行事予定

### ◇10月の行事予定

- 7日(火) 北海道東北地域協議会
- 8日(水) 産業廃棄物処理実務者研修会(福井)  
近畿地域協議会
- 9日(木) 信越・北陸地域協議会
- 10日(金) 九州地域協議会
- 14日(火) 第94回青年部協議会幹事会
- 15日(水) 第21回理事会
- 16日(木) 産業廃棄物処理実務者研修会(三重)
- 17日(金) 第2回医療廃棄物部会運営委員会
- 21日(火) 第2回建設廃棄物部会運営委員会  
第3回タスクフォース
- 23日(木)
- ~24日(金) 能力アップセミナー営業コース(名古屋)
- 29日(水) 中国地域協議会
- 30日(木) 第2回法制度対策委員会
- 30日(木)
- ~31日(金) 能力アップセミナー現業管理コース(大阪)

### 📎 第13回全国大会に関するお知らせ

本年11月7日に岩手県盛岡市で開催する「第13回産業廃棄物と環境を考える全国大会」のサイトを連合会ホームページに掲載(下記)しています。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

[zensanpairen.or.jp/taikai13/](https://zensanpairen.or.jp/taikai13/)



## 平成26年度産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナーのお知らせ

以前、ご連絡させて頂きました「平成26年度産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー」を6月30日より受付開始後、営業コース・現業管理コースの東京会場は満員となりました。

その他の会場につきましては、まだ余裕がございますので、受講希望の方がおられましたら、当連合会HPからインターネット申込みを頂くか、あるいは参加申込用紙を入手の上、申込手続をして下さるようにご案内頂きたく存じます。

### ●日 程

◎営業コース			
開催日	開催地	会場名	定員
平成26年10月2日～3日	東京	連合会会議室	満員
平成26年10月23日～24日	名古屋	吹上ホール	各会場 30名
平成26年12月4日～5日	東京	連合会会議室	
平成26年12月11日～12日	大阪	大阪商工会議所	
◎現業管理コース			
開催日	開催地	会場名	定員
平成26年10月30日～31日	大阪	大阪商工会議所	各会場 30名
平成26年11月13日～14日	名古屋	吹上ホール	
平成26年11月26日～27日	東京	連合会会議室	満員

### ●カリキュラム

すべての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。

	営業コース	現業管理コース
講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>産廃処理事業の経営戦略と社員への期待</li> <li>営業社員の基本的役割（マーケティングの基本を含む）</li> <li>プレゼンテーションの基本</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>産廃処理事業の経営戦略と社員への期待</li> <li>操業管理、設備保全、原価管理</li> <li>プレゼンテーションについて</li> <li>安全衛生管理概論</li> </ul>
グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社紹介</li> <li>顧客情報管理シートの作成</li> <li>ケーススタディ、グループワーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社紹介</li> <li>自社施設における安全風土づくり</li> <li>ケーススタディ、グループワーク</li> </ul>

### 【受講申込・問合せ先】

公益社団法人全国産業廃棄物連合会HP (<http://www.zensanpairen.or.jp>) をご覧頂くか、事業部/能力アップセミナー担当・横山（TEL 03-3224-0811）までご連絡下さい。

※本セミナーは、各都道府県等の人材育成支援制度や継続学習制度（CPDS。ただし現業管理コースのみ）、その他CPD制度に活用できます。

